

横浜市新規就農者向け研修会

-販路開発に繋がるブランディング戦略-

参加費
無 料

開催日

令和8年

2/16 月

13:30~16:30

会 場

横浜市開港記念会館
2階 7号室

対象者

横浜市の新規就農者、農業者、
関係機関職員など
(定員30名程度)

- 講演内容 -

講師1 株式会社ネイバースファーム
代表取締役 梅村 桂 氏

【テーマ】

「販売戦略とブランディング」から
考える都市農園経営

講師2 株式会社はりまぜデザイン
代表取締役 角田 誠 氏

【テーマ】

「SNSはただの情報発信ではない！」
新規就農者が行うべき販路拡大の
ためのブランディング

申込
方法

メールにてお申し込みください。
件名に「新規就農者向け研修会」と
記載し、本文に

- ①参加希望者のお名前
- ②電話番号 を明記してください。

※参加申し込み多数となった場合は
抽選とさせていただきます。

【送付先】

mk-shinkisyunou@city.yokohama.lg.jp

申込締切 2月6日(金)

主催 横浜市みどり環境局農政部農政推進課

横浜市新規就農者向け研修会

・販路開発に繋がる
ブランディング戦略-

令和8年2月16日(月)13:30～

横浜市開港記念会館 2階7号室

第1部講師紹介

株式会社ネイバースファーム
代表取締役 梅村 桂氏



【経歴】

- ・1991年生まれ、東京都出身。
- ・2014年、東京大学農学部国際開発農学専修を卒業後、農業法人に就職。福井県にて大規模トマト栽培施設の立ち上げ、流通業務に携わる。
- ・2017年より消費地と近い農業を志し、東京都清瀬市の農家にて研修を開始。
- ・2019年3月 日野市の生産緑地を借り受けて日野市にて新規就農、ネイバースファームを設立。日野市の認定新規就農者となる。
- ・2023年法人化。従業員4名および地域のボランティアとともに、新鮮な野菜の一番魅力的な瞬間をリアルタイムで届けるべく、トマトを中心に年間約20種類の野菜を生産、販売する。
- ・2022年より「ひのトマトフェス」を主催し、地域の生産者や飲食事業者を巻き込んだ地域振興に取り組む。
- ・2023年東京の農業振興に向けた専門懇談会委員、第4次日野市農業振興計画策定委員会委員
- ・2024年～ミズとうきょう農業に就任

【学びたい3つのポイント】

- 新規就農成功のポイント
- 都市農業における販路開拓の実例
- 農園をブランディングする手法

第2部講師紹介

株式会社はりまぜデザイン
代表取締役 角田 誠氏



【経歴】

- ・2007年に100円ショップ向けデザイン会社を立ち上げ。大手100円ショップ全商品の中で年間売上1位を獲得し「メラミンおぼけスポンジ」でアジアデザインアワードを受賞するなど精力的に活動するが、農業分野にデザインがないことに気づき、2013年に農業専門のデザイン会社へと事業転換。「農業に売る力を！」と、単に見た目のデザインを提供するのではなく、ブランディング・マーケティングをふまえ、農家の所得向上、事業承継を目指す。
- ・47都道府県、650軒以上の農家にデザインを提供。
- ・Podcast【農業デザイン！アグデザ】を配信、グッドデザイン賞を受賞（デザイン系初受賞）。
- ・朝日新聞（和歌山）で【農業をデザインする思考】を連載中。
- ・初書籍『農家のための売る技術100（かんき出版）』

【認知度を上げる3つのポイント】

- SNSは「伝えたい」ではなく、消費者の「知りたい」を発信する
- 農園や商品をブランディングしない限り、PRは上手く行かない
- 小さな違いを、独自性にまで育てる

会 場 横浜市開港記念会館 2階7号室

横浜市中区本町1丁目6番地

- ① J R京浜東北線・根岸線「関内駅」南口から徒歩10分
- ② 市営地下鉄線「関内駅」1番出口から徒歩10分
- ③ みなとみらい線「日本大通り駅」1番出口から徒歩1分

※ 施設内に駐車場はありません。
公共交通機関又は近隣の有料駐車場をご利用ください

